

市議会だより



八幡台楽鼓の会の皆さん

響け！太鼓の楽しさ！

詳しくは 12 ページ



こちらのQRコードから市議会
のホームページが閲覧できます。

木更津市議会

検索

令和6年度当初予算
計520億200万円

6月定例会
+14億8,878万6千円
計534億9,665万9千円

9月定例会
+1,924万3千円
計535億1,590万2千円

災害用井戸建設事業費 26万4千円

令和6年能登半島地震で課題となった水の確保に対応するため、市立図書館裏手にある井戸を災害時に活用できるよう、改良工事を行うための費用です。

Q 工事の内容は

A 浅井戸用ポンプの据付けと、配管を引いて水柱柱を設置する工事である。

(市 26万4千円)

中学校施設老朽化等改修事業費 2,693万6千円

令和5年に清川中学校校舎周辺で地盤の陥没が発生したため調査を行ったところ、原因が地盤沈下によるものと推測されました。

今後の長寿命化改修工事等を円滑に進めるため、沈下の状況等のさらなる調査を行う費用を増額します。

Q 清川中学校は避難所に指定されているが、問題はないか

A 現状、校舎に亀裂や傾きはないことを確認している。

避難所は、まず建物の安全を確認してから開設するため、問題ないと考えている。

(市 2,693万6千円)

自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 403万5千円

自転車乗車時のヘルメット着用を促進し、事故の際の被害軽減を図るため、ヘルメットを購入する際の費用の一部を補助します。

Q 補助対象になる基準はあるか

A 新品であること、自転車用であること、そして指定する安全基準マーク（例えば一般財団法人製品安全協会が「安全基準に適合すること」を認証したSGマークなど）があることを条件としている。

(県 204万円・市 226万5千円)



こども家庭センター事業費 (母子保健機能分) 258万3千円

産後ケア事業（※）の利用申請件数が急増しているため、医療機関へ支払う委託料を増額します。

※産後の母子の体力回復や、自宅での子育てをサポートする事業。医療機関に宿泊する「宿泊型」、医療機関を日帰りで利用する「日帰り型」、居宅へ助産師が訪問する「居宅訪問型」がある

Q 令和4年度は18件、令和5年度は67件の利用があったとのこと。急増した理由は

A 令和5年6月に、対象者の要件が「支援が必要と認められるもの」から「支援を必要とするもの」に見直され、制度を利用しやすくなったためだと考える。

(国 129万1千円・市 129万2千円)

空き家除却工事費補助金 300万円

生活環境の保全を図るため、市内に所在する倒壊の恐れなど著しく危険な状態にある空き家の解体工事に対して、最大50万円の補助を行う事業です。当初見込みを超える件数の相談を受けていることから、不足分を増額します。

Q 今回の増額補正はイレギュラーなものか。来年度以降の見込みはどう考えるか

A 本事業は令和5年8月から開始しており、令和6年度の見込みが難しかったため、当初予算は令和5年度と同額の200万円としたところ。来年度は今年度と同程度の件数は見込めると考えているため、当初予算要求時は考慮して要望していきたい。

(市 300万円)

大気汚染測定装置更新事業費 82万3千円

市内の大気汚染常時監視局（※）のうち、老朽化した「畔戸測定局」を移転するため、新たな建設予定地である市有地（管理用地課所管）の分筆及び地質調査業務委託を行うための費用です。

（※）一般環境及び道路沿道の大気汚染について、常時監視を行う施設。他に清見台、畑沢、真里谷、請西に所在

Q 測定局はどの程度の大きさなのか

A 今回新たに予定している建物は、10㎡程度。

(市 82万3千円)

令和5年度決算の認定

一般会計

歳入 574 億 5,119 万 3,705 円

歳出 546 億 638 万 4,140 円

差引額 28 億 4,480 万 9,565 円

差引額内訳

翌年度実施すべき事業分の繰越額

9 億 2,669 万 6,241 円

地方自治法に基づく基金繰入額

16 億 1,811 万 3,324 円

翌年度への繰越額

3 億円

事業の成果は？ 今後は？ 暮らしは？

決算審査特別委員会では、一般会計と4つの特別会計及び下水道事業会計の決算書類審査を4日間実施し、執行部の説明を求め、質疑を行うとともに、事業に関する改善要望等を行いました。（質疑 955 件、要望 72 件）
また、令和元年台風や新型コロナウイルス感染症により中止していた現地調査を6年ぶりに行いました。

地域循環共生圏プラットフォーム構築事業費 154 万 6,409 円

Q きさらづ地域循環共生圏の創造を掲げ意見交換を積み重ねているが、テーマの特徴的な取組は

A 資源循環の推進では、これまで廃棄焼却処理されてきた衣類の新たな循環サイクルの構築や、剪定枝、給食残渣の有機性廃棄物の資源化に取り組んでいる。

Q 衣類の新たな循環サイクルの構築とは

A 衣類を原料として紙の製造や有機肥料への再資源化に取り組む民間企業との連携を検討している。

木更津港湾整備事業県負担金 4,582 万 8,887 円

Q 執行率が 42.6% で不用額の割合も大きい。本来計画していた事業の進捗状況について伺う

A 木更津南部地区埋立事業に向けた県と港湾事業者との調整が難航している。橋梁改修、潮浜岸壁改修、江川地区航路土留め工を実施しているとのこと。

Q 今後の事業計画は

A 引き続き県が行う南部地区埋立事業の調整に協力し、内港地区の海辺のにぎわい空間作り、南部地区の物流機能強化を推進していく。

個人番号カード関連事務費 238 万 772 円

Q カード作成には顔写真が必要だが窓口ではどのように対応しているか

A 市職員が写真を撮影して対応している。

Q 暗証番号の設定が難しい人はどうするのか

A 顔認証マイナンバーカードを作成している。

小学校施設浄化槽改修事業費 1,203 万 4,000 円

Q 対象浄化槽の使用年数は

A 45 年である。

Q 今後の計画はあるか

A 法定点検や定期点検でわかれば補修し、約 50 年を超えると改修する。波岡小学校は 60 年を超えており、改修のため今年度設計中である。

会議録作成支援システム管理運営費 125 万 4,000 円

Q 過去3年間の利用状況は

A 令和3年度は利用回数 328 回、作成時間 390 時間、令和4年度は利用回数 331 回、作成時間 400 時間、令和5年度は利用回数 395 回、利用時間 432 時間。

Q 令和5年度の支出は

A システムをもう1台購入し、会議が重なっても使用できるようになった。これにより、これまで6時間かかっていた会議録作成事務が2時間に軽減された。

教科書改訂経費 4,580 万 6,707 円

Q 新聞報道で「2千万円以上の契約は議会の議決を必要とする」とあったが本市はどうか

A 本市は4千万円以上の規定になっている。

Q 本市は何社から教科書を納入されているのか

A 2社から納入されている。

決算審査特別委員会

◎委員長 ○副委員長

◎永原 利浩 ○神蔵 五月 吾津松太郎

松井 晃治 藤田 真澄 重信 文彦

安藤 順子 齊藤 秀樹 重城 正義

渡辺 厚子 草刈 慎祐 斉藤 高根



岩根人道跨線橋に設置したエレベーター



令和5年度に購入した水槽付き消防ポンプ自動車



令和6年9月定例会で審議された議案等を公開しています。

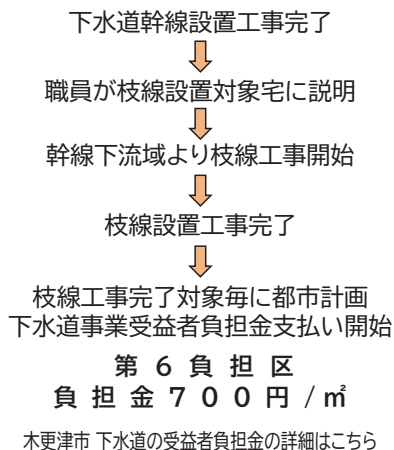
議案審議

下水道事業受益者負担区域として第6負担区を新たに設定！

真舟1丁目の一部、2丁目の一部、3丁目、4丁目及び5丁目並びに請西の一部



令和7年度以降、下水道の整備を目指します



議案第62号 木更津市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について

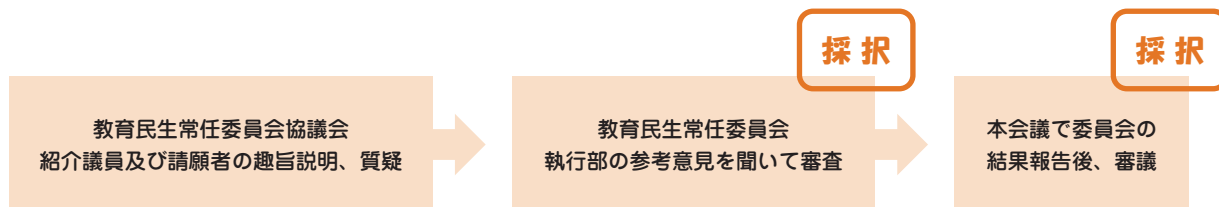
これにより、新たに第6負担区として受益者負担区域が新設され、負担金に関する条例の一部が改正されます。

請願・陳情

請願第1号 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出に関する請願書

紹介議員 渡辺 厚子議員 請願者 選択的夫婦別姓・全国陳情アクション千葉

多様性を認める社会、男女共同参画、基本的人権の尊重の観点から、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を早期に進めることを求めるよう、関係機関あてに意見書の提出を求めるものです。

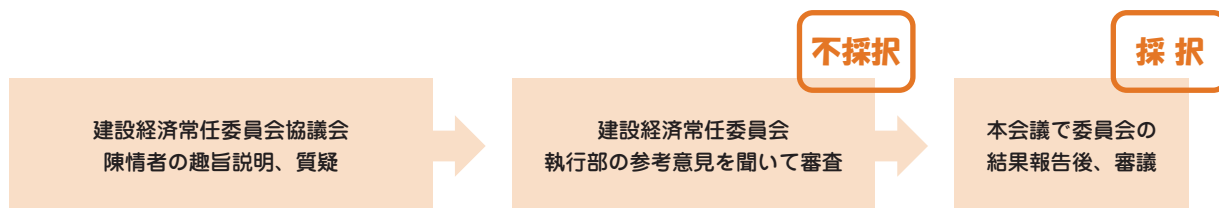


陳情第6号 建築物省エネ法の再エネ促進区域設定に関する陳情

陳情者 ゼロエミッションを実現する会木更津 佐藤 多津子さん

建築物への再生可能エネルギー利用設備の導入促進のため、改正建築物省エネ法に基づき定められた「建築物再生可能エネルギー利用促進区域」を、本市に設定することを求めるものです。

委員会では賛成者少数により不採択となりましたが、本会議では「改正建築物省エネ法には様々な問題があることは委員会でも指摘されていたが、利点を活かす運用を行い、慎重に進めれば問題も回避できると考える」「気候危機を食い止めるには様々な方法があり、その1つとして太陽光発電もあるという考えで市政を進めてほしい」といった賛成討論があり、賛成者多数により採択となりました。

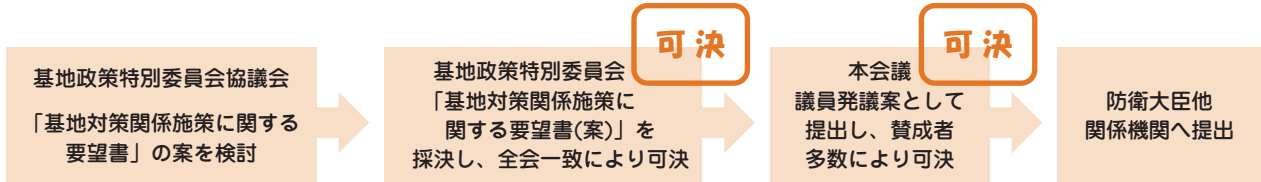


発議案

発議案第3号 基地対策関係施策に関する要望書について

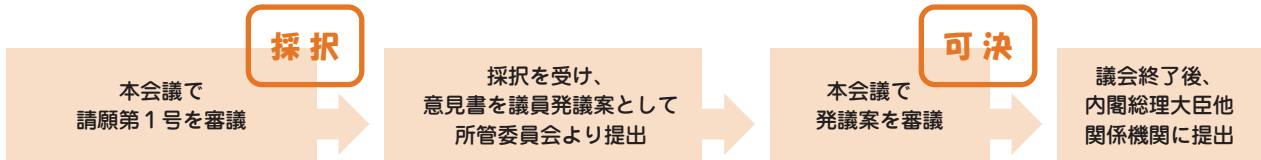
基地政策特別委員会で取りまとめた要望書を、地方自治法第99条の規定により、関係機関へ提出しようとするものです。今回は新たに「3. 日米オスプレイの安全対応措置の徹底を図り、不安解消に向けた取組を行うこと」を加えました。

本会議では、「市民の不安解消に向けた取組への記載がある一方、木更津飛行場周辺まちづくりに対する助成予算の確保を求めることの記載もあり、『矛盾しているのではないか』という市民からの問いに答えられない」という反対討論がありましたが、賛成者多数により可決されました。



発議案第4号 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書について

請願第1号が本会議で採択されたため、所管委員会である教育民生常任委員会の委員の連名により発議案が提出され、賛成者多数により可決されました。



要望書の提出

基地対策関係施策に関する要望書について、9月定例会最終日の9月27日に発議案を審議し、可決されたため、10月7日に防衛大臣他、関係機関へ提出しました。



北関東防衛局長へ要望書を提出

要望事項

1. 議会並びに木更津駐屯地に関する協議会に対して、情報提供を直接、適切かつ速やかに行い、諸課題の解決を図ること
2. 日米オスプレイに関する合意書や覚書を遵守すること
3. 日米オスプレイの安全対応措置の徹底を図り、不安解消に向けた取組を行うこと
4. 基地周辺対策経費を確保すること
5. 基地周辺地域の生活環境の維持向上に努めること
6. 地域との共生に努め防災や産業活性化に寄与すること



発議案・要望書の
詳細はこちら

賛否のわかれた議案等をお知らせします

他16件の議案は、原案のとおり全会一致で可決しました。

番号	件名	議決結果	吉田眞紀人	吾津松太郎	松井晃治	藤田真澄	重信文彦	安藤順子	齊藤秀樹	佐藤修一	神蔵五月	堀切俊一	石井徳亮	竹内伸江	重城正義	永原利浩	座親政彦	渡辺厚子	田中紀子	草刈慎祐	近藤忍	大野俊幸	斉藤高根	三上和俊	鶴岡大治
議案第54号	令和5年度木更津市歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第3号	基地対策関係施策に関する要望書について	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第4号	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
請願第1号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第6号	建築物省エネ法の再エネ促進区域設定に関する陳情	採択	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表の見方 ○：賛成 ●：反対 —：議長のため採決に加わりません

議員が聞いた! 今とこれから 代表質問

紙面の都合上、質問議員が大項目1点を選び、質問と答弁を掲載しています。
各議員の顔写真下のQRコードから質問と答弁の動画をご覧いただけます。

9月定例会では、会派の代表4人が大項目15点、小項目87点にわたり、代表質問を行いました。

羅針盤代表 近藤 忍 議員

人口減少に向かう危機、 人口増加策や企業誘致を



問 木更津市の人口は死亡者の増加と出生者の減少の差を転入者で補い人口が増加している。

雨の日に子どもを遊ばせられる児童館の設置など子育て世代を誘導する施策の計画はあるか

答 現図書館の移転後に子育て世代支援の検討として児童館を含めた複合型の施設設置に向け議論を始めたところである。

問 太田山公園の再整備に伴う大型遊具の計画はあるか

答 子どもの遊べる大型遊具のある公園は魅力ある施設であり今後の検討事項とする。

問 来年夏に暫定配備が終了し輸送航空隊が佐賀に移駐するため近年の人口動態で考えると本市の人口のピークは来年かと危惧する。人口の減少は経済の停

滞や税収の減少に直結する。財源確保には産業用地の供給策が重要だが進行状況はどうか

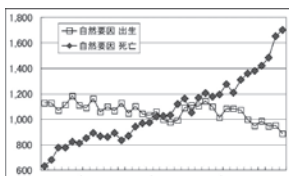
答 木更津北インターチェンジ周辺に企業の進出要望があり、産業用地整備の事業化に向けて企画提案を公募したが条件面で適しなかった。

問 何が問題となったのか

答 事業者から事業計画策定等に時間を要し公募期間が短いと聞いている。公募期間の設定も含め要領を見直す予定である。

問 中郷の地区計画の住民説明会はどう

か **答** 今後は集落単位で勉強する。



木更津市の年度毎の出生者数と死亡者数の推移

自由民主クラブ代表 斉藤 高根 議員

人口増加に向けた 土地活用について



問 袖ヶ浦市が、中野畑沢線と接続する西内河根場線沿いに区画整理を計画していることは知られている。金田地区の区画整理が完成に近づく今、住宅供給等のため新たに区画整理事業を検討しないのか

答 市の総合計画や都市計画マスタープランとの整合性を確認するとともに、市の将来像、人口動態、地域活性化のニーズ等様々な要因を総合的に考慮する必要があると認識している。

一方、駅周辺には低未利用地が依然として多く存在しており、良好な市街地住宅の供給を進めるため街なか居住マンション建設事業を継続し、中心市街地における土地利用の共同化や高度化、まちのコンパクト化を目指す

問 人口減少により地域崩壊の危険性もある農振農用地が多い市街化調整区域をどう考えるか

答 農振農用地が設定される市街化調整区域は都市計画法に基づき指定され、市街化を抑制しつつ農業や自然環境の保全を目的としている。そのため新たな開発は各地域の人口動態や都市計画との連携等を考慮し対応する必要がある。

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)



市街化調整区域のイメージ (国土交通省関東地方整備局ホームページより)

◆ 一般質問とは、議員が市の事務の状況や今後の方針などを問いただし、市民のための適切な市政運営が行われているかをチェックするものです。9月、3月定例会では、議員個人による質問に加え、会派の代表質問も実施しています。



本会議の中継

本会議の様子を生中継（当日のみ）、録画中継で公開しています。



議員の情報

連絡先等を公開しています。

災害時の孤立集落について

公明党代表 佐藤修一 議員



問 このたび県より公表された孤立集落とは何か

答 令和6年5月に県が公表した「千葉県中山間地等の孤立集落発生の可能性に関する状況調査」である。

問 孤立の定義は何か

答 地震や風水害に伴う土砂災害や液状化、津波により、集落への全てのアクセス道路が損傷することで、人の移動や物資の流通が著しく困難もしくは不可能となる状態であって、4輪自動車でアクセス可能であるかを条件としている。

問 本調査の結果、本市で把握された孤立集落は何ヶ所あるか

答 本市においては、20ヶ所が孤立の可能性がある。

問 孤立集落への備えはどのよう

うに考えているのか

答 孤立集落内への物資備蓄を検討していく。

問 孤立集落への備蓄を整備する際に活用できる補助金等はないのか

答 県が令和6年6月補正で新設した「千葉県孤立集落対策緊急支援補助金」が活用できる。

問 孤立が発生した際の対応は

答 孤立状態の解消のために、国や県等と協力し、瓦礫処理等を実施するとともに、救援ルートの確保や、状況によっては、ヘリコプターによる救助対応などが想定される。



2019年9月房総半島台風（市内撮影）

新栄会代表 座親政彦 議員

放課後児童クラブ待機児童の解消と支援員の処遇改善



問 本市の放課後児童クラブは

民設民営の運営主体となっており、詳細な待機児童数の把握は難しいと思うが、どのような認識を持たれているのか

答 国がとりまとめる放課後児童健全育成事業の実施状況調査によると、本年5月1日現在で、本市には22人の待機児童が生じている。

問 各放課後児童クラブに対し、市として財政面や運用面でどのような支援を行っているのか

答 放課後児童支援員等の配置状況、開設日数及び児童数に応じた放課後児童健全育成事業補助金を交付し、放課後児童クラブの運営を支援している。

問 保育園の保育士と同様に、放課後児童クラブの支援員につ

いて、有資格者の人材確保に苦慮していると聞いているが、市としての支援内容は

答 放課後児童支援員は、保育士や社会福祉士等の資格を有する者が、県が実施する研修を受講することで資格を取得することができるところから、放課後児童クラブには研修の受講を促している。

また、職員の処遇改善のため放課後児童支援員等処遇改善事業を実施し、賃金改善に必要な費用を補助するなど、放課後児童支援員の確保への支援を行っている。



放課後児童クラブ

議員が聞いた! 今とこれから 一般質問

9月定例会では、個人13人が大項目28点、小項目156点にわたり、一般質問を行いました。



一般質問の全文（会議録）

令和6年9月定例会の会議録は令和6年11月下旬に公開予定です。
また、図書館、各公民館でも閲覧することができます。

かみくら さつき
神蔵五月 議員



市民が協力できる
救急車の適正利用について

問 映像通報システムLive119の仕組みや利用方法を伺う

答 スマートフォンで119番通報の際、通報者とは消防共同指令センター間の映像により、傷病者の状態や災害現場の状況を把握できるシステムとなっている。

問 「応急手当の質が上がることで、救命率向上に期待する」とのことだが、出動している救急隊は閲覧できるか

答 可能となっている。

問 当システムの訓練や模擬練習はできるのか

答 練習などできないが、利用方法を市HPで紹介している。



ちば消防協働指令センターHPより

おおの としゆき
大野俊幸 議員



高齢者が心身ともに健康で
穏やかな日常を送るために

問 今まで取り組んできた主な内容は

答 介護予防教室や高齢者の食と運動の元氣アップ教室の開催、健康体操サークルへの理学療法士等の派遣、保健と介護予防を一体的に行う事業として個別及び集団アプローチの実施など。

問 高齢者の増加に伴い、介護疲れやストレス等を要因として虐待が生じてしまうことも少なくないが、行政として何らかのケアを行っているのか

答 各種サービス給付の助言を行いながら適切なサービスに結びつけられるよう取り組むとともに高齢者虐待防止ネットワークを活用し

適時適切な対処に努める。



介護予防教室のイラスト

まつい こうじ
松井晃治 議員



潤いある市民の
憩いの場の在り方について

問 潮浜公園内の10ヶ所ある水飲みの内、潮浜公園スケートパーク入口の水飲みを含め、7ヶ所の水飲みが利用できない状況が長期間続いている。県の管理だが本来水飲みの不具合はどうするべきなのか、市の見解を伺う

答 水飲みの不具合については、公園管理者である県が修繕するべきと考える。状況を確認したところ、埋設水道配管が老朽化により漏水したため使用制限中とのこと。今年度中に園内トイレからスケートパークまでの埋設配管更新工事を実施し、一部ではあるが水飲み場が利用できるよう準備しているとのこと。



使用不能な水飲み設備

ながはら としひろ
永原 利浩 議員



自治会が設置する
防犯カメラへの補助をすべし

問 防犯カメラを設置しようとする時、市や商店街など主体である時、国や県からの補助があるが、自治会が設置しようとする時に補助はあるのか

答 市が自治会に補助を出せば、県からの補助がある。

問 市が補助を出せばという条件付きの様であるが現在、本市は自治会に補助を出しているのか

答 出していない。

問 自費で地域防犯に取り組んでいる自治会がある。補助が出せるよう検討されたし

答 市内自治会に対しまずはニーズがあるか調査することから始める。



防犯カメラは犯罪抑止に有効

わたなべ あつこ
渡辺 厚子 議員



生涯にわたる健康づくりの
推進のため

問 不登校児童生徒が、たとえ学校に来ていなくても、定期健康診断を受診できる機会は保障されるべきと考えるが本市ではどのように対応しているか

答 事前に健康診断の日程を本人や保護者と相談し、受診可能な日時に設定するなど、配慮している。

問 フランス発祥の認知症ケア技法であるユマニチュードについての考えは

答 ユマニチュードの考え方を基本に

認知症サポーター養成講座及び認知症家族交流会を実施し「認知症バリアフリー」を引き続き推進し、より良いケアや対応が広まるよう取り組んでいく。



ユマニチュードの4つの柱

ふじた ますみ
藤田 真澄 議員



発災後の廃棄物置き場は？

問 災害廃棄物と身近な一時置き場は

答 災害時には様々な廃棄物が大量に発生するため、迅速に処理するためには排出時に可能な限り分別を行っているが、ただことが重要。分別されないままの放置は環境への悪影響や火災等の事故につながる。発災後、市職員が候補地を調査のうえで仮置き場として利用可能を確認でき次第、木更津市災害対策本部において速やかに決定し公表。市民への公表は市ホームページ、市公式LINE、SNS、防災無線等、様々な媒体で広報する。



珠洲市蛸島町「リふれっしゅ村鉢ヶ崎」災害廃棄物置き場

ほりきり しゅんいち
堀切 俊一 議員



学生などが学習する場を
行政の責任として
残すべきである

問 吾妻公園文化芸術施設が令和10年度に運用を開始した後も現在、学生等が自習に利用しているスパークルシティ木更津6階や多目的ホールであるアクア木更津B館3階の賃貸借契約を延長して、学生等が学習する場として利用させることはできないか

答 賃貸借契約を令和10年度以降に延長する予定はない。

問 現在の木更津市立図書館を学習施設として残せないか

答 予定はない。

問 木更津市は学生等への学習支援の必要性をどう考えているか

答 学習支援は必要と捉えている。

「市原市の学生等への学習支援」

(参考資料・報道から堀切が作成)

- 五井駅前に30席の自習室を本年6月末につくる。
- 高校生たちの「自習室がほしい」との要望に応えた。
- 自習室とは別に若者の交流スペースをつくる。将来的に市への要望・提案を話し合う場としたい。

重信 文彦 議員



青少年の健全な育成と
未来の街づくりについて

問 通学路の整備と信号機のない横断歩道について、要望が多いのに対策をしないのは何故か

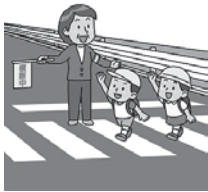
答 関係者で行う通学路の合同点検により、交通量が多く対策が必要な箇所として認識しているが、警察によると早急な設置は難しいとのことなので、保護者、ボランティア等による登下校の見守りや通学指導で安全対策に努め引き続き要望していく。

問 昨年度の県内で信号機は何ヶ所設置されたのか

答 千葉県警察公表の資料によると16ヶ所とのこと。

問 安全指導は

答 外部講師を招き指導している。



ボランティアによる見守り活動

安藤 順子 議員



あさりや海苔の天敵の
クロダイを有効活用へ

問 現在、クロダイの活用方法についてどのような検討がされているのか

答 クロダイについては食品としての名産品化やペットフード、養鶏の飼料などといった、活用方法について「きさらづ地域循環共生圏の創造」の部会からご意見をもらったところ。さらに漁協からは、「現在、ペットフードとしての活用も含め、国内の様々な取組事例を研究している」と伺っている。

問 製品化に向けて、学校給食やごども食堂への提供などの考えはあるか

答 製品の提供先として、安定供給が得られ魅力的だが、漁組からは、必要数確保・納入方法・価格面など条件整理が必要とのこと。



クロダイ調理。職員の力を結集！おいしくいただきました！

吾津 松太郎 議員



オーガニックなまちづくりと
地域循環共生圏について

問 本市の様々な取組や計画とオーガニックなまちづくりとの関連性は

答 全ての取組において、持続可能なまちづくりの考え方を伴った横断的な視点である。

問 地域循環共生圏の創造について、5つの部会を組織し、企業・団体に声をかけ行政主導で取組を進める理由は

答 まずは経済性を伴った継続的な取組に発展させることが必要と考える。

問 これからの行政の役割とは

答 まずは旗振り役として地域プラットフォームを立ち上げた。今後は地域課題の解決に向けた担い手の発掘育成に努める。



地域循環共生圏イメージ（環境省ホームページから）

齊藤 秀樹 議員



消防行政について

問 防災ジュニアハイスクールについて伺う

答 消防本部では、市内全ての公立中学校において地区まちづくり協議会の協力により、消防署員、機能別消防団員を派遣し防災ジュニアハイスクールを実施している。内容については、それぞれの活動に関する説明と、実技訓練として、訓練用水消火器を使用した消火器取扱い、心肺蘇生法、AEDの取扱い、災害時に役立つロープの結索などの訓練を実施している。この事業を通じて防火・防災意識の向上を図り、将来の防災の担い手の育成に努めている。



防災ジュニアハイスクール



能登半島地震を受け
防災・減災を見直す

問 木更津市でも液状化危険度の高い
地域をハザードマップで公開している。
道路の強度は

答 市道は、道路構造令などの指針に
基づき設計して整備しているが、液状
化対策の整備基準はない。

問 橋梁は

答 橋梁は、道路橋示方書の耐震設計
に基づき、地震時における安全性が確
保できるよう整備している。

問 下水のマンホールは

答 東日本大震災を受け、平成24年度
以降の下水

道整備は液
状化危険度
の高い地域
で対策して
いる。



2024. 7. 2 視察

液状化でマンホールが突出した
道を車で通り抜ける。珠洲市にて



百年後芸術祭「内房総アート
フェス」について

問 来場者数は

答 5市合計で約21万1千300人
(本市へは約4万2千人)。

問 経済波及効果は

答 5市合計で約30億690万円。

問 木更津市の負担金額5千600万
円は妥当だったか

答 他の芸術祭を参考に、総事業費を
7億6千万円と算出した上で、5市の
負担金額を2億7千200万円と見込
み、この金額を各市における事業規模
で割り返したコ

ンテンツ割及び
人口割で案分し
た金額であるこ
とから、適切な
積算であったと
捉えている。

百年後芸術祭
「内房総アートフェス」



百年後芸術祭
「内房総アートフェス」

委員会の行政視察

令和6年7月18日・19日

- ・秋田県大館市「公共交通施策について」
- ・自動運転実証調査事業について
- ・大館版mobiプロジェクトについて
- ・コミュニティバスについて

大館市では、持続可能な公共交通網を実現するため、自動運転実証実験等を実施しており、本市としても、持続可能な公共交通網を実現するため、交通手段をひとつだけに絞らず、地域の特性に応じた多様な政策を検討しながら、必要な公共交通を使い分けていくことが必要であると考察しました。

市議会だより第169号(令和6年8月1日発行)に掲載した「政務活動費の収支報告」について、大野議員の記載がなかったことを市民の方からご指摘いただきました。これは、大野議員は会派を構成していないことから、政務活動費の交付がなかったためです。

交通政策特別委員会



大館市での視察の様子

次回12月定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
				11/28 本会議 (開会)	29	30
12/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
		総務常任 委員会	教育民生 常任委員会	建設経済 常任委員会		
15	16	17	18	19	20	21
			本会議 (議案審議) (閉会)			

9月定例会の傍聴者は延べ49名でした。
12月定例会の特別委員会の開催日時は現在未定です。
詳しくは、議会事務局(電話23-7185)へお問
い合わせください。

●声の市議会だよりについて

視覚障がい者を対象に市議会だよりを録音したCDを貸
し出しています。また、市議会ホームページからも「声
の市議会だより」をお聞きいただけます。

●本会議のインターネット中継について

本会議の映像(生中継及び録画中継)を
インターネットでもご覧いただけます。

URL : <https://www.city.kisarazu.lg.jp/gyouseijoho/shigikai/eizouhaishin/8048.html>



みんなで楽しく太鼓を叩きながら友情を深めよう

太鼓を叩きたい人、集まれ！

平成4年8月までの八幡台夏祭りでは太鼓奏者は最初から最後まで一人(現「八幡台楽鼓の会」の海沼師範)でした。そこで当時の自治会役員を中心とした世話役会によって「八幡台楽鼓の会」が結成されました。

みんなで楽しく太鼓を叩きながら友情を深めることを目的とし「太鼓を叩きたい人、集まれ！」の掛け声に、小学1年生をはじめとして100人以上の参加者で活動が始まったそうです。



太鼓購入の資金集めも会員で

当初は太鼓1台しかなく古タイヤ、樽の底等を叩いての活動を始め、会員で公園の草刈りを定期的に行い、市からの助成金を積み立てて1台ずつ買い足していきました。また、使わなくなった太鼓を寄付してもらったりして現在に至っています。

OBは100名を超え、木更津から離れての仕事をしていますが、夏祭り等の帰省時には太鼓を叩きにくるといいます。

夏休みの毎週土日は遠征だったときも

夏祭りの他に、市外の介護施設、鴨川青年の家、アクアラインマラソンの沿道応援(第一回目から参加)などの活動をしています。「コロナ禍前は、夏休みになるとあちこちの夏祭りに呼ばれ、まるで芸能人並みのスケジュールだったよ」と、海沼師範は話します。子どもたちは「つらいことはなかった。手に豆ができたのは痛かったけれど」と笑顔で話していました。

太鼓を叩きたい人、いつでも募集中

現在は小学生を中心として80代まで親子三代の会員もいて、常時練習は15人ほどです。八幡台小学校体育館で練習していますが、特に学区にこだわっていません。



平野さん・近藤さん・海沼さん・古家さん・比嘉さん

コロナ禍で小学生の活動人員が減少しており、現在、未就学児(年中以上)からの会員募集中です。

問合せ先

Tel: 090-8857-4840 (代表: 比嘉さん)

Tel: 090-4170-5777 (副代表: 近藤さん)

市議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています

広報委員会は、市民目線に立って「読みやすい、親しみやすい」紙面づくりを目指しており、**スマートフォンからご意見・ご感想を送れるようにいたしました。**(右図参照)

なお、従来通り電話、FAX、メール、郵送でのご提出も受け付けております。

電話) 0438-23-7185 FAX) 0438-22-4734

メール) gikai@city.kisarazu.lg.jp

住所) 〒292-8501

木更津市富士見 1-2-1 市議会事務局 宛

こちら編集会議

市議会だよりの内容は、編集会議で取材先を決め、取材に行ったり、記事をつくっています。紙面に関する読者の意見や感想はよりよい紙面づくりのエッセンス。皆様の意見・感想をお待ちしています。

(記: 田中)

木更津市議会広報委員会

◎委員長 ○副委員長

◎佐藤 修一 ○田中 紀子

吉田真紀人

吾津松太郎 杉井 晃治

藤田 真澄

スマートフォンでのご意見・ご感想の送付手順



①上記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取る

②画面に表示されたリンク先をタップ。

③簡単な設問に回答
(自由記述できる欄もあります)

④「確認画面へ進む」をタップ

⑤記載内容を確認したら、「送信」をタップ

※いただいたご意見等は、市議会だよりに掲載する場合があります。